科目名	成人看護学特論Ⅰ（Advanced Study on Chronic & Critical Nursing for Adults Ⅰ）			科目コード	M213
選択区分	選択	履修時期	1前	単位数（時間）	2単位（30時間）
担当教員	中西　純子・島田　美鈴・松井　美由紀			関連DP	看①②③⑤⑥
授業概要	慢性・急性の状態にある人の特性を理解するための重要概念や理論を理解し、臨床経験に照らして討論することで理解を深めていく。授業は担当者によるプレゼンテーションを中心に進めていく。				
授業目標	1．慢性看護、急性期看護／クリティカルケアの各概念、看護の動向について説明できる。 2．慢性・急性状況にある人を理解するためにどのような諸概念、理論があるか説明することができる。 3．概念や理論を現象に照らして慢性・急性の状況にある人の特性を説明することができる。				

授業内容とスケジュール

回	項目	内容		担当者
1	慢性・急性の概念	急性と慢性の概念、それぞれの医療・看護の動向と課題		中西純子 島田美鈴 松井美由紀
2	慢性・急性の病者の特性	慢性・急性の状況にある人の身体的・心理的・社会的特性		
3	主要概念・理論の概観	慢性・急性の状況にある人の特性を理解する主要概念・理論の概観と理論の学び方		
4	主要概念・理論①	コンプライアンス/アドヒアランス	それぞれの理論について担当者は、 1．理論の背景（前提） 2．理論の生成過程 2．理論の内容 3．理論の適用（どのような対象 or 現象に対して、どのように適用可能か） 4．本理論の課題 の観点からプレゼン・討論を行う。	
5	主要概念・理論②	不確かさ		
6	主要概念・理論②	ストレス（生物学的・心理的）		
7	主要概念・理論③	病みの軌跡		
8	主要概念・理論③	レジリエンス		
9	主要概念・理論④	疾病受容／障害受容		
10	主要概念・理論⑤	危機理論		
11	主要概念・理論⑥	コンフォート		
12	主要概念・理論⑥	喪失と悲嘆		
13	現象の読み取り	課題図書についてどのような読み取りができるか討論する		
14	現象の読み取り			
15	現象の読み取り			

成績評価方法	担当プレゼンテーションの内容(50%)、毎回の討論の内容（50%）
必携あるいは参考図書・文献	参考図書 ①黒江ゆり子監訳：クロニックイルネス，医学書院 ②南裕子監訳：慢性疾患を生きる－ケアとクオリティ・ライフの接点，医学書院 ③江口重幸他訳：病の語り，誠信書房
授業時間外の学習について	第 5 回～12 回では、自分が担当する理論のプレゼンテーションができるよう資料を作成し事前配布しておく。他者の担当回については、事前に配布された資料に目を通し討論に参加できるよう準備して臨む。 第 13～15 回は、指定した課題図書について討論ができるように読み込んでおく。
関連科目	214 成人看護学特論Ⅱ，215 成人看護学特論Ⅲ，216 成人看護学演習，227　特別研究Ⅰ 228　特別研究Ⅱ
備　　考	授業は2回続きで行いますが、順序は変更になる可能性があります。 課題図書は授業内で提示します。